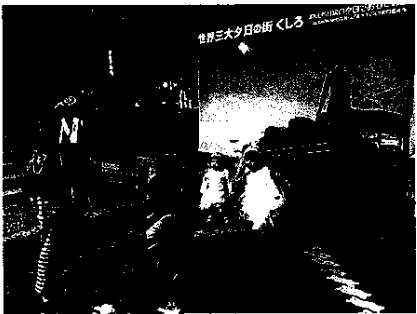


別紙

平成30年度 輝くまちづくり交付金 実施報告書

1 事業内容

団体名	KUSHIRO おもてなしグルメフェスタ実行委員会
事業名	KUSHIRO の夕日でおもてなし事業
課題テーマ	釧路が世界に誇る夕日を活用した観光PR事業
事業提案の背景	<p>当実行委員会は、「KUSHIRO おもてなしグルメフェスタ」を今年も開催するにあたり、釧路の魅力やおもてなしの心を、イベントを通じてより多くの人々にむけ発信をしたいと考えています。</p> <p>昨年、幣舞橋下リバーサイドでの開催により、沢山の観光客や長期滞在客の他、夏休みで遊びに来た釧路の子供達や帰省客等が夕陽を眺めながら釧路のご当地グルメを楽しみました。</p> <p>おもてなしグルメフェスタを開催する事により、リバーサイドへ足を運ぶ人々が通常より多くなります。</p> <p>世界三大夕日と呼ばれる釧路の夕陽をこのイベントを通じてより一層広く発信することが出来ないかと考えました。</p> <p>29年度は夕日 PR ブースを設置し、夕日の写真をプリントアウトするサービスをおこないました。また、夕日の PR 顔出しパネルを作成し設置したところ、来場者の半分以上が写真を撮って楽しみ SNS へ投稿し夕日の PR をおこなうことができました。</p> <p>昨年の事業を通じてプリントアウトをするよりもスマートフォンで写真を撮って SNS 投稿やグループメッセンジャーなどに送ることが多いと感じました。</p> <p>今年度は顔出しパネルの他に、写真を撮りたくなる仕掛けがもっと必要だと感じました。</p> <p>そこで、幣舞橋の夕日が照らすロマンティックなロケーションを生かし写真を撮って人に見せたくなる仕掛けとしてドレスを着用して写真撮影できるイベントを考えました。</p> <p>サイズは子供サイズから用意することによって多くの人々がドレスを着用し幣舞橋の夕日と一緒に写真を撮り、見せたい欲求を沸かせ拡散につながると予測されます。</p> <p>これによってよりインパクトのある「釧路の夕日」の写真として世界に発信されると考えこの事業を提案しました。</p>
事業目的	釧路の世界三大夕日を PR する

事業概要	<p>① 夕日 PR ブースの設置 ② ウェディングドレスレンタルブースの設置 ③ ハッシュタグイベントの実施</p>
	<p>KUSHIRO おもてなしグルメフェスタ（8月 10 日～12 日開催）のイベント会場に夕日 PR ブースとして夕日のない時間帯にしか来場できない客にも対応可能な夕日の顔出しパネルの設置を行います。パネルについては、イベント終了後は、9月 1 日、2 日に開催される「ら・フェスタ 2019」会場にて展示を予定していましたが荒天のため短時間のみの展示となりました。</p> <p>顔出しパネルの他に、夕日パネルを作成し、設置する事によって悪天候時でも夕日を背景に写真を撮ることができました。夕日パネルの写真は「釧路夕焼け俱楽部」が主催するフォトコンテスト受賞者から抜粋し使用許可を頂き作成しました。</p> <p>ウェディングドレスレンタルブースには子供サイズからドレスを用意し着用して幣舞橋まで歩いて行き、夕日とドレス姿の写真を撮ることができ大変好評でした。</p> <p>子供用を用意することによって、保護者が子供のドレス姿を見て写真を撮りたくなる仕掛けになっており、イベント期間中は約 90 名ほどドレスを着用しパネル前にて撮影しました。</p>
事業展開	    <p>写真を撮って人に見せたい欲求を沸かせることができ、SNS などで釧路の夕日とブライダルが組み合わさって拡散されたと考えられます。</p>

	<p>夕日の写真だけではなくブライダルがセットになることにより、よりインパクトのある写真となり釧路の夕日への興味を持たせることができました。</p> <p>また、夕日の時間帯以外は夕日 PR ブースのパネルを背景に写真撮影をおこなうことができるため夕日の落ちる時間帯以外での対応も可能です。</p> <p>SNS での拡散を狙い、ハッシュタグイベントも行いました。</p>
	 <p>「#釧路の夕日でおもてなし」とハッシュタグをつけて SNS に投稿した方の中から抽選でプレゼントをおこないました。プレゼントについては地元の企業にご協力いただき協賛していただきました。</p> <p>これによって、より多くの人が SNS に投稿し拡散されました。</p>
成果目標の達成状況	<p>来場者が夕日の写真を撮り SNS で拡散し釧路の夕日を広く発信されたと考えられます。また、ドレスの着用やハッシュタグイベントを絡めたことにより参加が見込める若年層にイベントを通じて「釧路の夕日」を認知してもらい、釧路の誇りとして郷土愛を育むことに繋がったと感じます。また、ブライダルドレスによって結婚へのイメージアップも同時に図れたと思われます。</p>
波及効果の達成状況	<p>ドレスと夕日というロマンチックなシチュエーションを作ることによって SNS での拡散がありました。</p> <p>また、ドレスの着用やハッシュタグイベントを絡めたことにより参加が見込める若年層にイベントを通じて「釧路の夕日」を認知してもらい、釧路の誇りとして郷土愛を育んだと考えられます。また、ブライダルドレスによって結婚へのイメージアップも同時に図れる事が考えられました。また、釧路の夕日とブライダルという新しいイメージによって、今</p>

	後、恋人達の聖地として PR や新婚旅行、金婚旅行など今までにない釧路の夕日の活用ができる事が期待できます。
実施体制	KUSHIRO おもてなしグルメフェスタ実行委員会
連携した市担当課	有 (観光振興室)
連携した市担当課が 果たした役割 (※有の場合)	ブース告知等

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額（円）	内訳
輝くまちづくり交付金	400,000	
合 計	400,000	

(支出)

費目	決算額（円）	内訳
対象経費		
委託料	265,000	夕日パネル製作 着替えブースの設置
使用料・賃借料	135,000	ウェディングドレス 10 着
小 計	400,000	
対象外経費		
小 計	0	
合 計	400,000	